

製品名: MACC1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13542**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	97kDa

抗原情報

遺伝子名	MACC1
別名	MACC1; Metastasis-associated in colon cancer protein 1; SH3 domain-containing protein 7a5
遺伝子 ID	346389.0
SwissProt ID	Q6ZN28
免疫原	抗血清はヒト MACC1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 411-460

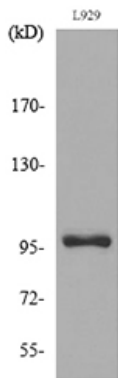
背景

MACC1 は、肝細胞増殖因子 (HGF; MIM 142409) -HGF 受容体 (HGFR、または MET; MIM 164860) 経路の重要な制御因子であり、細胞増殖、上皮間葉転換、血管新生、細胞運動性、浸潤性、転移に関与しています。結腸癌 (MIM 114500) 標本における MACC1 の発現は、転移形成および無転移生存率の独立した予後指標です (Stein et al., 2009 [PubMed 19098908])。[OMIM 提供、2009年3月]、機能: MET の転写活性化因子として、また HGF-MET シグナル伝達の重要な制御因子として作用します。体外での細胞運動、増殖、肝細胞増殖因子 (HGF) 依存性散乱、および体内での腫瘍の増殖と転移を促進します。、類似性: 1つの SH3 ドメインを含みます。、細胞内局在: 非転移性腫瘍では主に細胞質に存在します。、組織特異性: 転移性腫瘍で優先的に発現します。、

研究分野

成長因子、ホルモン、癌、腫瘍バイオマーカー、エピジェネティクスと核シグナル伝達、転写、その他の因子、シグナル伝達、成長因子/ホルモン

画像データ



MACC1 抗体を使用した L929 細胞の溶解液のウェスタンブロット分析。



MACC1 ポリクローナル抗体を用いた L929 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。